

第13回

おまけの問題

1. double 型の浮動小数点数を画面に表示する関数

```
void printflo(int w, int d, double x);
```

を定義してみましょう。但し、文字の出力には putchar のみを使うこと。

この関数を用いることで

```
printf("%*. *lf", w, d, x);
```

の代わりに

```
printflo(w, d, x);
```

と書くことができます。

出力例のように動作する main 関数を作成してみなさい。

《参考》総合問題 10 の trunc(y, m) の関数定義をより一般化した問題になっています。

▼出力例

浮動小数点数を入力して下さい (exit = 0) : 12.3456↵

表示幅 w : 8↵

精 度 d : 2↵

書式通りに出力すると

```
12.34
```

2. 正の整数を引数として 10 進数表示での各桁の数字の和を戻り値とする関数を再帰的に定義してみましょう。プロトタイプ宣言は次のようになります。

```
int sum_digit(int n);
```

次に、これを用いて出力例のように動作する main 関数を作成してみなさい。

▼出力例

正の整数を入力して下さい (exit = 0) : 12345↵

12345 の各桁の数字の和 = 15